

ポータブルミニディスクプレーヤー

取扱説明書

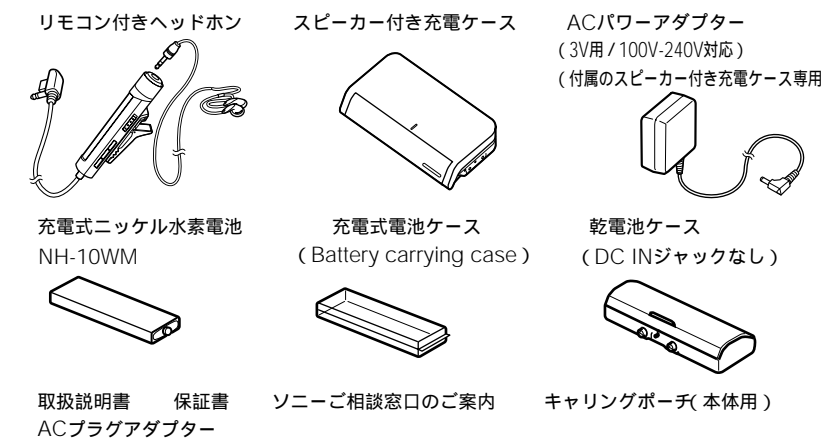
お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MZ-E810SP

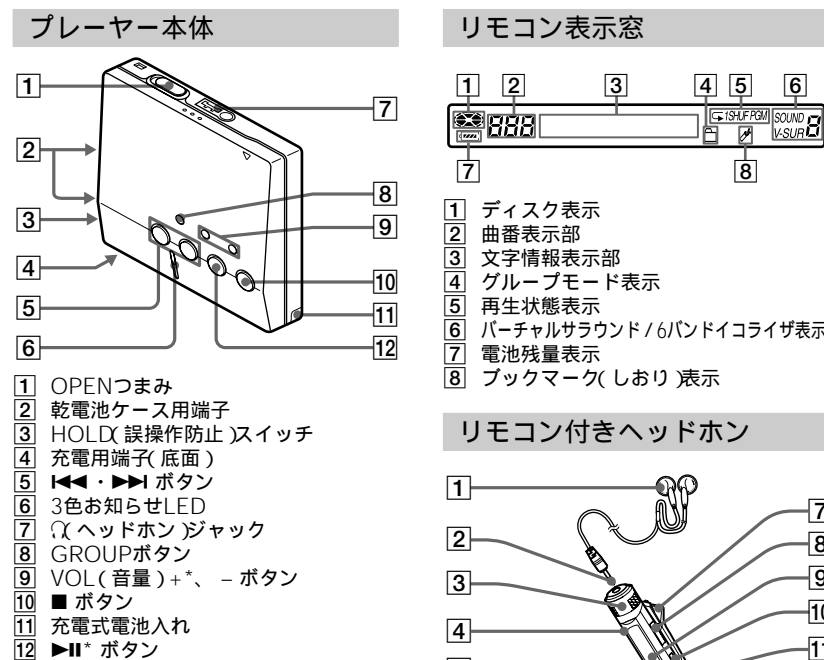
© 2003 Sony Corporation Printed in Japan

付属品を確認する



安全のために 以下の注意をお守りください。金属部分どうしがつながると、ショートし、発熱することがあります。スピーカー付き充電ケースの充電用端子にコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かない。乾電池や乾電池ケース、本体の乾電池ケース用端子はコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。

各部のなまえ

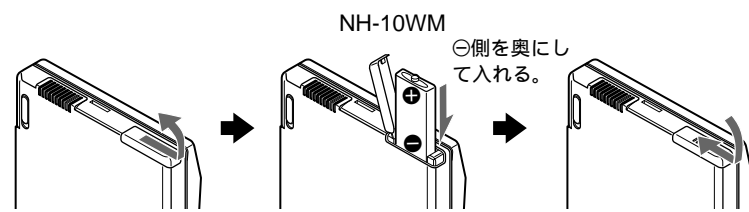


- 1 OPENつまみ
2 乾電池ケース用端子
3 HOLD 誤操作防止スイッチ
4 充電用端子(底面)
5 音量調節ボタン
6 3色お知らせLED
7 ヘッドホンジャック
8 GROUPボタン
9 VOL(音量) +, - ボタン
10 充電電池入れ
11 充電電池入れ
12 充電電池入れ

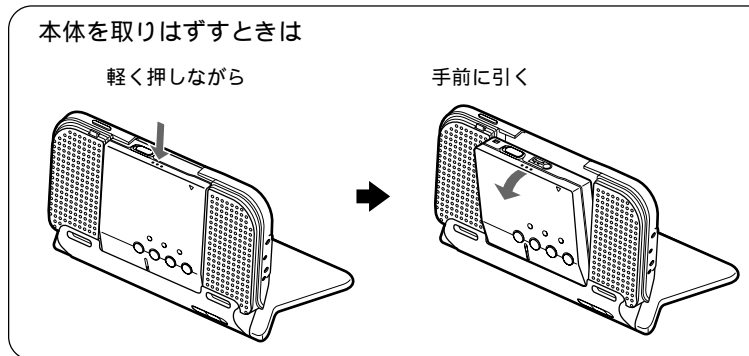
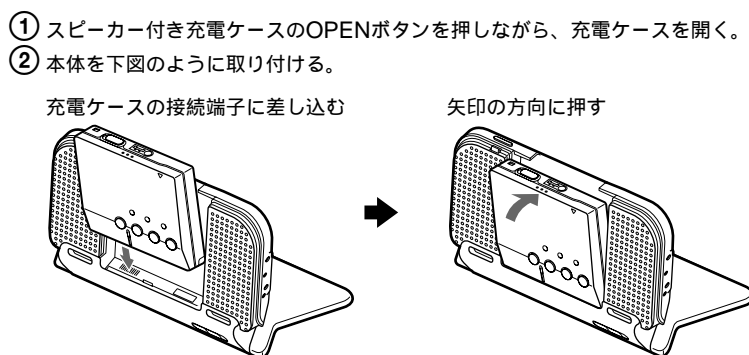
準備する

お使いになる前に、まず充電式電池を充電してください。

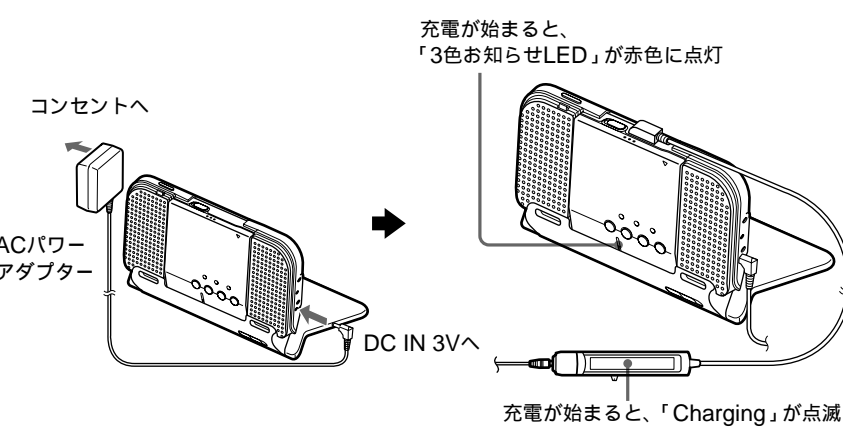
1 充電式電池を入れる



2 本体をスピーカー付き充電ケースに取り付ける



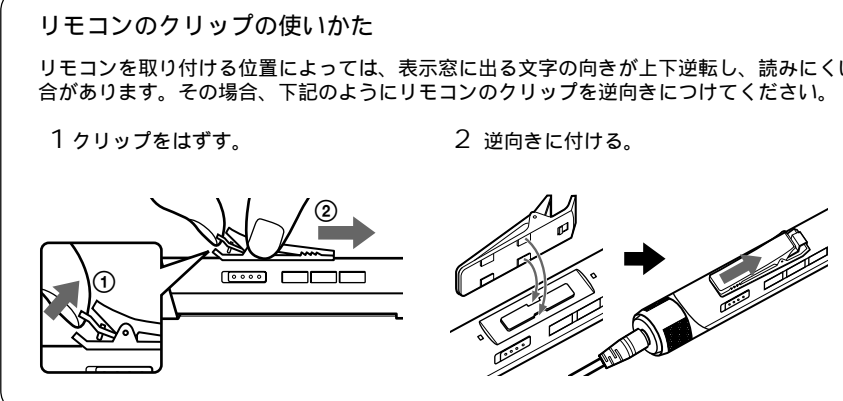
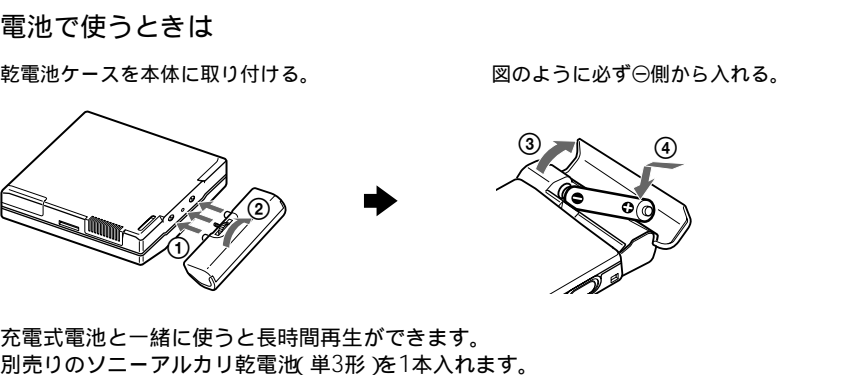
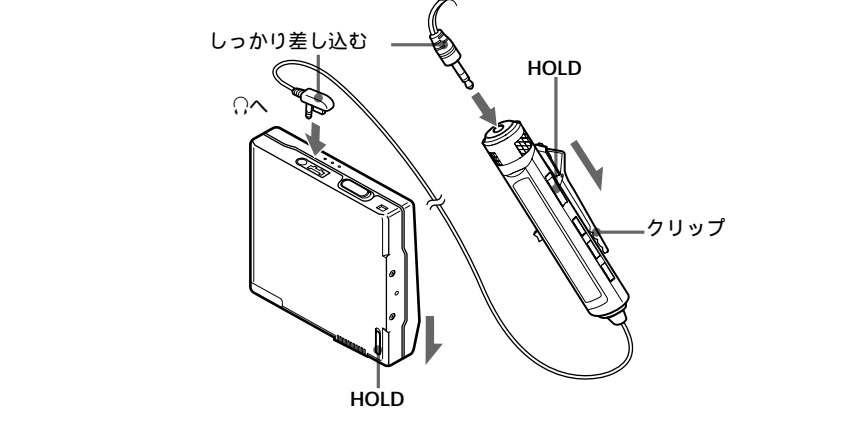
3 充電する



充電状態を「3色お知らせLED」でお知らせします。赤→オレンジ→消灯(約2時間半後) LEDが消えた時点でお使いになります。

ご注意 充電しながら再生などの操作をすることはできません。

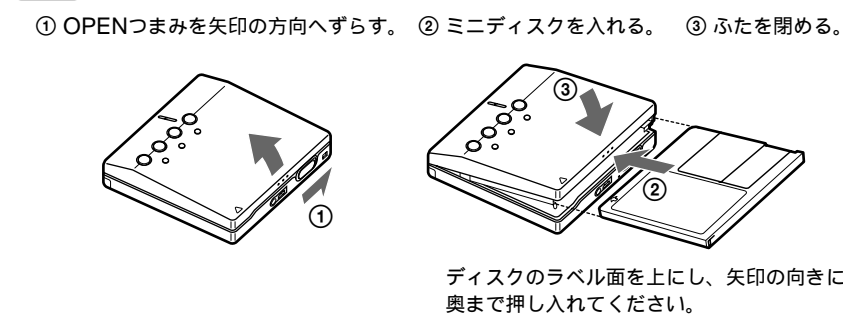
4 リモコンをつなぎホールドを解除する



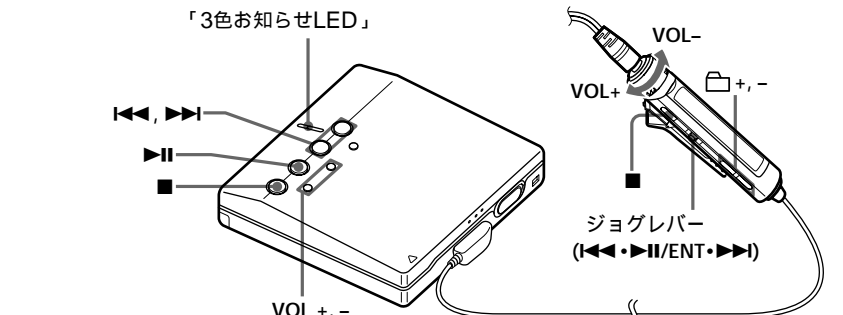
再生時や充電時の状態、電池の消費をお知らせします。充電時の状態については「準備する」を、電池の消費については、裏面の「充電式電池・乾電池の取り換え時期」をご覧ください。

ミニディスクを聞く

1 ミニディスクを入れる



2 再生する



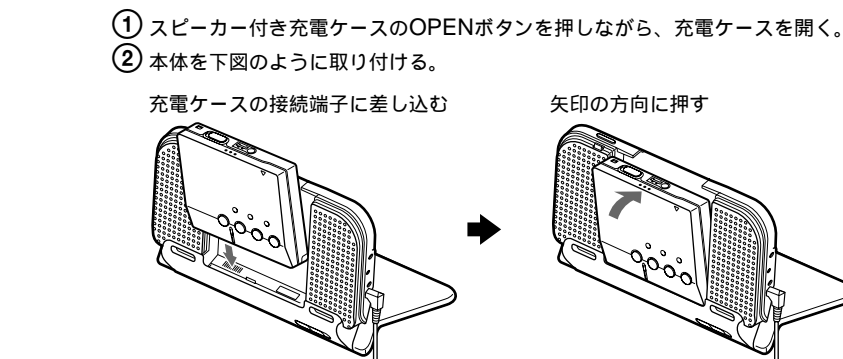
- 1 ジョグレバーを押す(▶▶) (本体では▶▶を押す)。「ビ」を確認音がします。「3色お知らせLED」が点灯します。
2 回転つまみをVOL+または-側へ回して(本体ではVOL+または-を押す) 音量を調節する。リモコンの表示窓で音量を確認できます。

Table with 2 columns: 操作(確認音) and 説明. Lists various remote control functions like stop, play, and volume control.

Table with 2 columns: LED色 and 操作. Lists LED indicators for disc status like 'Red: Group not set', 'Green: Group set', 'Orange: Group ejection'.

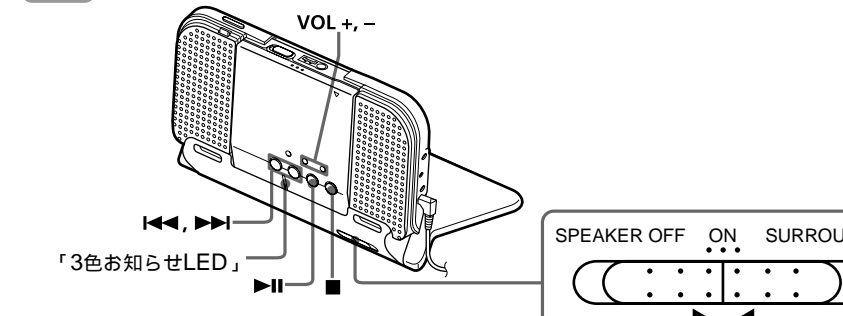
スピーカーで聞く

1 本体をスピーカー付き充電ケースに取り付ける



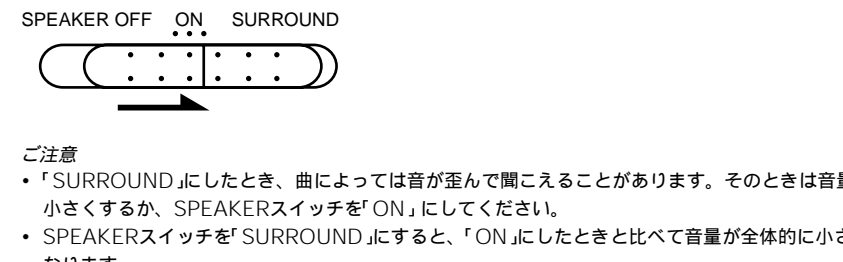
本体に充電式電池が入っているときは、充電が始まります。「3色お知らせLED」が消えると、充電が完了します。

2 再生する

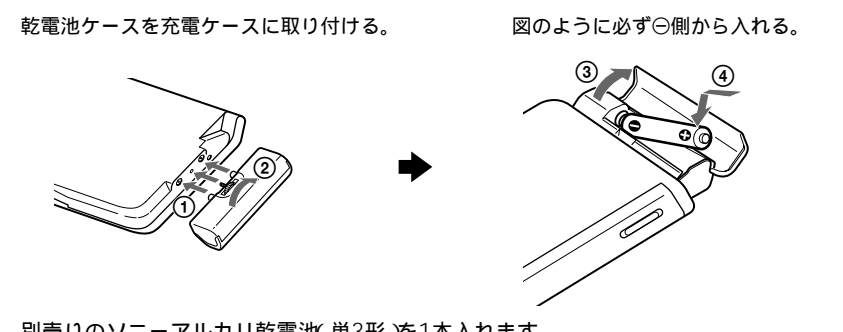


- 1 SPEAKERスイッチを「ON」にする。
2 ▶▶を押す。「3色お知らせLED」が点灯します。
3 VOL+または-を押して音量を調節する。

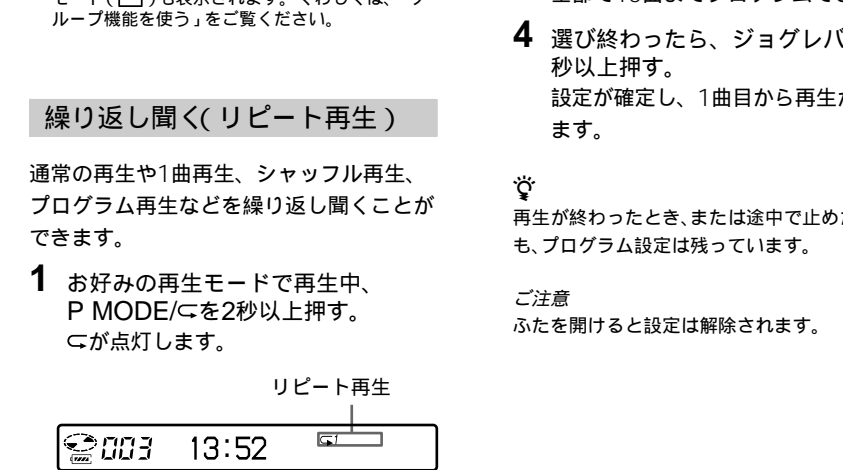
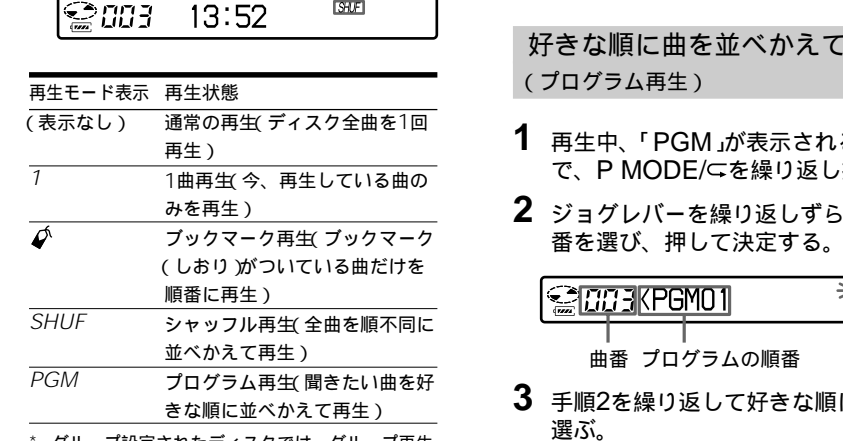
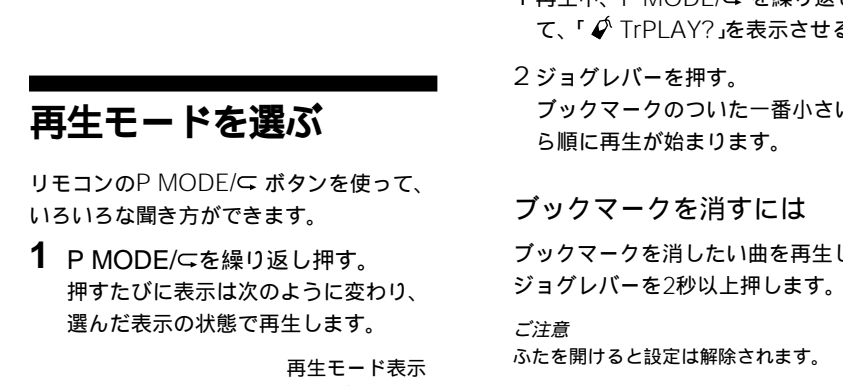
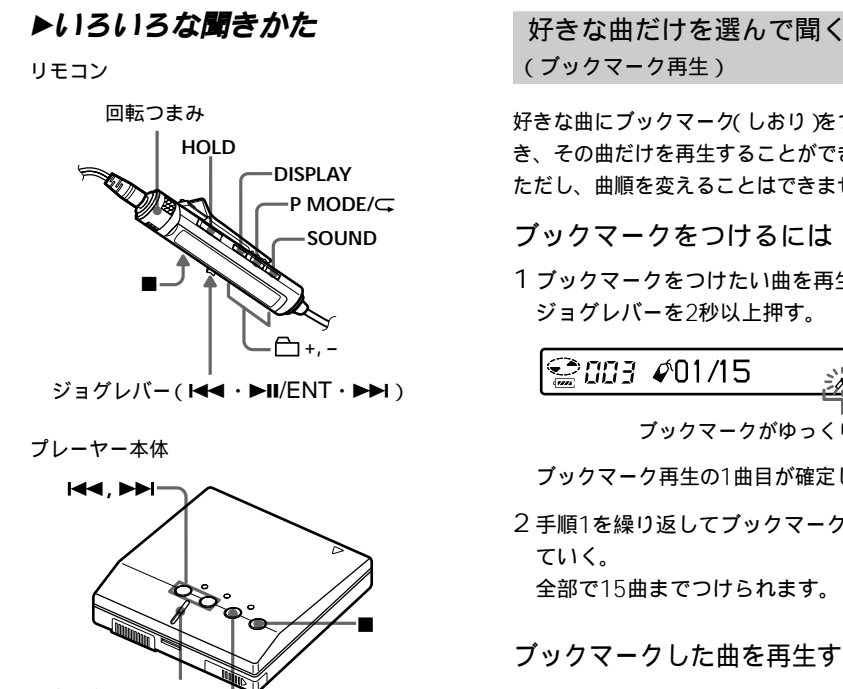
サラウンドで楽しむには SPEAKERスイッチを「SURROUND」にしてください。音の広がり感を楽しむことができます。



電池で使うときは 充電式電池とアルカリ乾電池を一緒に使うと長時間再生ができます。アルカリ乾電池を使うときは、下図のように乾電池ケースをスピーカー付き充電ケースに取り付けてください。



別売りのソーニールアルカリ乾電池 単3形 1本入れます。



解除するには P MODE/◀を2秒以上押します。

リピート再生中に、P MODE/◀を押すと、リピートのままで再生モードを変えることができます。

好きな曲だけを選んで聞く (ブックマーク再生)
好きな曲にブックマーク(しおり)をつけていき、その曲だけを再生することができます。ただし、曲順を変えることはできません。
ブックマークをつけるには
1 ブックマークをつけたい曲を再生し、ジョグレバーを2秒以上押す。

ブックマークした曲を再生するには
1 再生中、P MODE/◀を繰り返し押し、TrPLAY?を表示させる。
2 手順1を繰り返してブックマークをつけていく。全部で15曲までつけられます。

ブックマークを消すには
ブックマークを消したい曲を再生し、押すたびに表示は次のように変わり、ジョグレバーを2秒以上押す。
ご注意
ふたを開けると設定は解除されます。

好きな順に曲を並べかえて聞く (プログラム再生)
1 再生中、「PGM」が表示されるまで、P MODE/◀を繰り返し押す。
2 ジョグレバーを繰り返し押して曲番を選び、押し決定する。

3 手順2を繰り返し好きな順に曲を選ぶ。全部で15曲までプログラムできます。
4 選び終わったら、ジョグレバーを2秒以上押す。設定が確定し、1曲目から再生が始まります。

繰り返し聞く(リピート再生)
通常の再生や1曲再生、シャッフル再生、プログラム再生などを繰り返し聞くことができます。

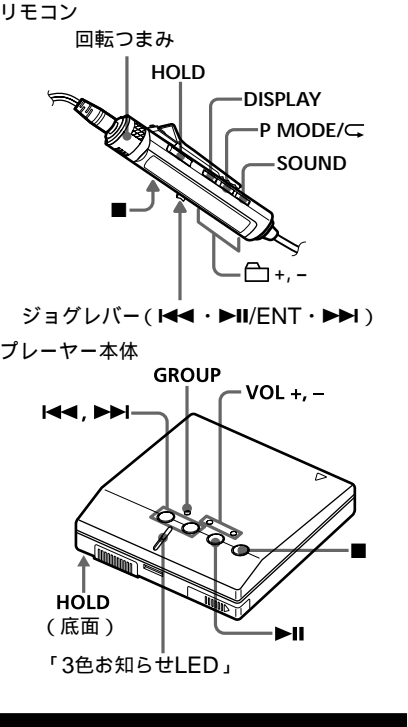
お好みの再生モードで再生中、P MODE/◀を2秒以上押す。◀が点灯します。

リピート再生

解除するには P MODE/◀を2秒以上押します。

リピート再生中に、P MODE/◀を押すと、リピートのままで再生モードを変えることができます。

いろいろな聞き方(つづき)

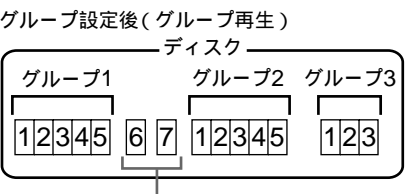
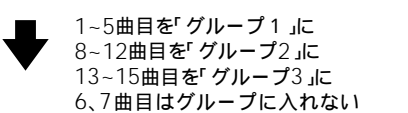
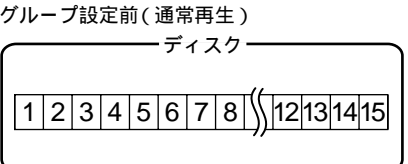


グループ機能を使う

グループ設定されたディスクで、「グループ機能」を使うことができます。MDLP(LP2/LP4)モードで、1枚のディスクにCD何枚分かを録音したときや、シングルCDを集めて録音したディスクの再生をするときなどに便利な機能です。

グループ設定されたディスクとは？

1枚のディスクに録音された複数の曲が、下図のようにいくつかのグループにまとまっているので、グループ単位で再生ができます。本機では、グループ設定されたディスクを再生すると、「3色お知らせLED」が緑色に点灯します。



グループに入っていない曲は「Group -」に属しているとみなされます。

ご注意
本機でグループ設定することはできません。MDレコーダーなどで設定してください。かわしくは、「お手持ちのMDレコーダーでグループ設定するには」をご覧ください。

グループ再生する

グループ1から順にグループごとに再生したあと、グループ化されていない曲(「Group -」)を再生し続けます。

1 再生中、リモコンのP MODE/Cを繰り返し押し、▢を表示させます。

グループの頭出し(グルーブスキップ)をするには

リモコン操作
1 再生中、▢ +または-を押す。
▢ボタンを押すとグループの先頭曲に、続けてもう一度押すと前のグループの先頭曲に移動します。頭出し中は、「3色お知らせLED」がオレンジ色に点滅します。

本体操作
1 再生中、GROUPを押す。
「3色お知らせLED」がオレンジ色に点灯します。

2 ◀◀または▶▶を押す。

グループ単位で再生モードを選ぶ(グループ再生モード)

グループ設定されたディスクでは、グループ単位でのシャッフル再生やプログラム再生ができます。

1 リモコンのP MODE/Cを繰り返し押しす。
通常の再生モードに続いて、下記のグループ再生モードが表示されます。

再生モード表示	再生状態
▢	グループ通常再生(グループ1から順にグループごとに1回再生)
▢ SHUF	イングループシャッフル(再生中のグループ内の曲をシャッフル再生、そのあと順に次のグループ内の曲をシャッフル再生)
▢ PGM	グループプログラム(グループ単位で再生の順番を変える)

選んだグループ再生モードを繰り返し聞く(グループリピート再生)

1 お好みのグループ再生モードで再生中、リモコンのP MODE/Cを2秒以上押す。
それ以外のグループ再生モードがリピートになります。

再生モード表示	再生状態
▢	再生中のグループの曲をリピート
▢ SHUF	再生中のグループの曲をシャッフルリピート再生
▢ PGM	プログラムされたグループ単位の曲をリピート再生

好きな順にグループを並べかえて聞く(グループプログラム再生)

「好きな順に曲を並べかえて聞く(プログラム再生)」と同様の手順で、再生するグループの順番を設定します。全部で10個までプログラムできます。グループ内の曲順は変えられません。

お手持ちのMDレコーダーでグループ設定するには

グループ機能付きのMDレコーダー：
MDレコーダーの取扱説明書にしたがって設定してください。
グループ機能がないMDレコーダー：
ディスク名を編集する要領でグループ設定が可能です。以下の手順にしたがってください。
設定方法

1 お手持ちのMDレコーダーでディスク名を下記のように変更する。

0 : {ディスク名} // {第1グループ先頭曲} -

第1グループ最終曲 : {第1グループ名} //

第2グループ先頭曲 : {第2グループ最終曲} -

: {第2グループ名} // /

① ディスク名
② 曲番
③ グループ名
/ ノ
グループの区切り
- 最初の曲と最後の曲を結ぶハイフン
: 曲番とグループ名の区切り

例)Collectionsというディスク名で、下記のグループを設定する。
1 -7曲目のグループ名:
My Favorites`2003winter`
8 -17曲目のグループ名:
Jun&Tac`sunshine head`
18 -24曲目のグループ名:
THE NIGHT BUTTERFLYS`
25 -32曲目のグループ名:
トリー・آمد・ド/Kiss Mel`

入力する文字列
0:Collections//
1-7:My Favorites`2003winter`
8-17:Jun&Tac`sunshine head`//
18-24:THE NIGHT BUTTERFLYS//
25-32:T`リー・آمد・ド/Kiss Mel//

♪

- グループ名に「//」-を用いることができます。
- 1枚のディスクに、同じ名称のグループを2つ以上登録することができます。
- グループ名③を入力せずにグループ分けのメモを設定することもできます。

ご注意

- 1枚のディスクには、最大99個のグループを作ることができますが、ディスク全体の入力文字数の制限を超えると、作成できるグループ数は少なくなります。
- お手持ちのMDレコーダーの仕様によっては、正しくグループ機能が働かない場合があります。

好みの音にする(パーソナルサウンド・6バンドイコライザ)

音の臨場感を変えたり、お好みの音質をリモコンで選択・設定することができます。次の2つの効果から1つ選べます。
V-SUR(パーソナルサウンド):
音の臨場感を変える。(4種類)
6 BAND EQUALIZER(6バンドイコライザ):
音質を変える。(6種類)
ご注意
パーソナルサウンドと6バンドイコライザで設定した効果をスピーカーで聞くことはできません。

音の臨場感を選ぶ(パーソナルサウンド)

1 再生中、SOUNDを繰り返し押し、「V-SUR」を選ぶ。
2 SOUNDを2秒以上押す。
3 ジョグレバーを繰り返しずらしてサウンドの種類を選ぶ。

「好きな順に曲を並べかえて聞く(プログラム再生)」と同様の手順で、再生するグループの順番を設定します。全部で10個までプログラムできます。グループ内の曲順は変えられません。

STUDIO	V-SUR S
LIVE	V-SUR L
CLUB	V-SUR C
ARENA	V-SUR A

4 ジョグレバーを押しして決定する。

音質を選ぶ(6バンドイコライザ)

1 再生中、SOUNDを繰り返し押し、「SOUND」を選ぶ。
2 SOUNDを2秒以上押す。
3 ジョグレバーを繰り返しずらしてサウンドの種類を選ぶ。

STUDIO	V-SUR S
LIVE	V-SUR L
CLUB	V-SUR C
ARENA	V-SUR A

4 ジョグレバーを押しして決定する。

途中で設定をやめるには
DISPLAYボタンまたは■ボタンを2秒以上します。

設定を解除するには
上記の手順1で①に何も表示されていない状態を選びます。

途中で設定をやめるには
DISPLAYボタンまたは■ボタンを2秒以上します。

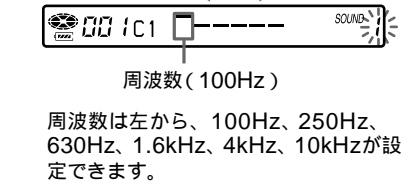
設定を解除するには
上記の手順1で①に何も表示されていない状態を選びます。

好みの音質にする

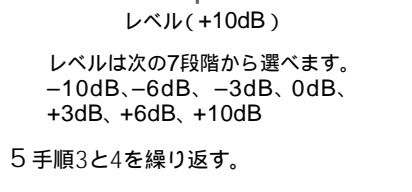
「CUSTOM1」ど「CUSTOM2」には、お好みの音質を記憶させることができます。

1 上記の手順1-3を行い、「CUSTOM1」または「CUSTOM2」を表示させる。
2 ジョグレバーを押しして決定する。

3 ジョグレバーを繰り返しずらして周波数を選ぶ。



4 回転つまみを繰り返し回してレベルを調節する。



5 手順3と4を繰り返す。

6 ジョグレバーを押しして確定する。

その他の機能

曲名や曲の時間を見る

曲名やディスク名、曲番、曲の経過時間、録音されている曲数、グループ名、グループ内の総曲数を確認できます。

①	②
③	④
⑤	⑥

1 リモコンのDISPLAYを押す。

押すたびに表示は以下のように変わります。

③	⑥
曲番	経過時間
曲番	曲名
グループ内の総曲数	グループ名
総曲数	ディスク名
曲番	サウンドモード
曲番	SP/LPモード

ご注意

- グループ再生 / 通常再生の状態や、動作状態、設定状態によっては、表示が選択できなかつたり、表示が異なったりすることがあります。
- SP/LPモードは、再生中のみ表示され、しばらくすると自動的に経過時間表示に戻ります。

1 再生中、SOUNDを繰り返し押し、「SOUND」を選ぶ。
2 SOUNDを2秒以上押す。
3 ジョグレバーを繰り返しずらしてサウンドの種類を選ぶ。

4 ジョグレバーを押しして決定する。

途中で設定をやめるには
DISPLAYボタンまたは■ボタンを2秒以上押します。

ご注意
このようなとき、音が高くなります。
・強い衝撃が連続的に与えられたとき
・傷や汚れのあるMDを聞いているとき

再生ボタンを押したあとや、曲を頭出ししたあと、すばやく再生音を聞くことができます。設定はリモコンで行います。

1 DISPLAYを2秒以上押す。
2 ジョグレバーをずらして「PowerMode」を選び、押しして決定する。
3 ジョグレバーをずらして「QUICK」を選び、押しして確定する。
「QUICK」が表示されます。

途中で設定をやめるには

DISPLAYボタンまたは■ボタンを2秒以上押します。

設定を解除するには

上記の手順3で「NORMAL」を選びます。

ご注意
・設定を「QUICK」にすると、画面に何も表示されていないときでも、本体内部では常に充電が入っている状態になります。そのため、電池の持続時間が短くなりますので毎日充電することをおすすめします。
・何も操作されない状態(ふたの開閉を含む)で、17時間が経過すると、自動的に本体内部の電源が切れます。次に操作したときの動作は遅くなりますが、そのあとはまたクイックモードになります。

4 回転つまみを繰り返し回してレベルを調節する。

5 手順3と4を繰り返す。

音もれを抑え耳にやさしい音にする

音質の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことでの危険を少なくし、より快適な音場で聞くことができます。

1 再生中、リモコンのDISPLAYを2秒以上押す。

2 ジョグレバーをずらして「AVLS」を選び、押しして決定する。

3 ジョグレバーをずらして「AVLS ON」を選び、押しして確定する。
リモコンの表示窓に「AVLS ON」が表示されます。

本体で設定するには
再生中、HOLDスイッチを▶ の方向にずらし、VOL -ボタンを押しながら、HOLDスイッチを▶ と逆方向にずらします。

AVLSを解除するには
リモコンでは、上記の手順3で「AVLS OFF」を選び、ジョグレバーを押しします。

本体では、再生中にHOLDスイッチを▶ の方向にずらし、VOL +ボタンを押しながら、HOLDスイッチを▶ と逆方向にずらしませす。

ご注意
スピーカー再生時は、AVLSの設定はできません。

確認音を消す

リモコンと本体の確認音を消すことができます。設定はリモコンで行います。

1 DISPLAYを2秒以上押す。

2 ジョグレバーをずらして「BEEP」を選び、押しして決定する。

3 ジョグレバーをずらして「BEEP OFF」を選び、押しして確定する。

途中で設定をやめるには

DISPLAYボタンまたは■ボタンを2秒以上押します。

ご注意
ご使用中、リモコンの表示窓の電池残量表示で、または本体の「3色お知らせLED」表示でお知らせします。

ご注意
電池が消費しています。

残量がありません。リモコンの「LOW BATT」表示が点滅し、電源が切れます。

本体の「3色お知らせLED」表示
電池残量は充分です。

LED遅い点滅
電池残量が少なくなっています。

LED速い点滅
電池残量がありません。しばらくするとLEDが消灯し、電源が切れます。

リモコン表示窓のバックライトをつける／消す

設定はリモコンで行います。
1 DISPLAYを2秒以上押す。
2 ジョグレバーをずらして「BACKLIGHT」を選び、押しして決定する。
3 ジョグレバーをずらして設定を選ぶ。

ご注意
・設定を「ON」にすると、画面に何も表示されていないときでも、本体内部では常に充電が入っている状態になります。そのため、電池の持続時間が短くなりますので毎日充電することをおすすめします。
・何も操作されない状態(ふたの開閉を含む)で、17時間が経過すると、自動的に本体内部の電源が切れます。次に操作したときの動作は遅くなりますが、そのあとはまたクイックモードになります。

4 回転つまみを繰り返し回してレベルを調節する。

5 手順3と4を繰り返す。

誤操作を防ぐ(ホールド機能)

1 リモコンのHOLDを◀ の方向に、本体では▶ の方向にずらす。
リモコンのHOLDスイッチをずらすと、リモコンの操作ボタンが、本体のHOLDスイッチをずらすと、本体の操作ボタンが働かなくなります。

HOLDを解除するには
HOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらします。

電池の消耗を抑える(パワーセーブ機能)

充電の再生ができる。
・100%充電されていない充電式電池を入れても、残量表示がすぐで点灯することがありますが、充電量/充電時間が少なければ、持続時間が短くなりません。
・早起床 / 早起床時や極端に温度が低い場所で使用している時は、残量が多めに、または少なめに表示されることがあります。

電池の持続時間¹⁾(JEITA²⁾)
ヘッドホン使用時

SP	LP2	LP4	
ステレオ ステレオ (通常)	ステレオ ステレオ	ステレオ	
充電式ニッケル水素電池 NH-10WM (100%充電時)	約28 時間	約33 時間	約43 時間
アルカリ乾電池 LR6(SG) ³⁾	約57 時間	約72 時間	約91 時間
充電式ニッケル水素電池	約96 時間	約107 時間	約132 時間
アルカリ乾電池 LR6(SG) ³⁾	約17 時間	約19 時間	約20 時間
充電式ニッケル水素電池/アルカリ乾電池の併用	約40 時間	約44 時間	約47 時間

¹⁾ パワーセーブ機能ON時の値です。
²⁾ JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です(ミニディスク/リニアのミニディスクを使用)
³⁾ 日本製リニースタナアルカリ乾電池LR6(SG)で測定しています。

ご注意
電池の持続時間は、周囲の温度や使用状況、電池の種類により、短くなる場合があります。

途中で設定をやめるには

DISPLAYボタンまたは■ボタンを2秒以上押します。

「3色お知らせLED」をつけるには
上記の手順3で「NORMAL」を選びます。

ご注意
ご使用中、リモコンの表示窓の電池残量表示で、または本体の「3色お知らせLED」表示でお知らせします。

ご注意
電池が消費しています。

残量がありません。リモコンの「LOW BATT」表示が点滅し、電源が切れます。

本体の「3色お知らせLED」表示
電池残量は充分です。

LED遅い点滅
電池残量が少なくなっています。

LED速い点滅
電池残量がありません。しばらくするとLEDが消灯し、電源が切れます。

充電について
付属のピーカー付き充電ケースは、本機専用です。他機の充電はできません。
・付属の充電ケースがすぐで点灯することがありますが、充電量/充電時間が少なければ、持続時間が短くなりません。
・早起床 / 早起床時や極端に温度が低い場所で使用している時は、残量が多めに、または少なめに表示されることがあります。

電池の持続時間¹⁾(JEITA²⁾)
ヘッドホン使用時

SP	LP2	LP4	
ステレオ ステレオ (通常)	ステレオ ステレオ	ステレオ	
充電式ニッケル水素電池 NH-10WM (100%充電時)	約28 時間	約33 時間	約43 時間
アルカリ乾電池 LR6(SG) ³⁾	約57 時間	約72 時間	約91 時間
充電式ニッケル水素電池	約96 時間	約107 時間	約132 時間
アルカリ乾電池 LR6(SG) ³⁾	約17 時間	約19 時間	約20 時間
充電式ニッケル水素電池/アルカリ乾電池の併用	約40 時間	約44 時間	約47 時間

¹⁾ パワーセーブ機能ON時の値です。
²⁾ JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です(ミニディスク/リニアのミニディスクを使用)
³⁾ 日本製リニースタナアルカリ乾電池LR6(SG)で測定しています。

SP	LP2	LP4	
ステレオ ステレオ (通常)	ステレオ ステレオ	ステレオ	
充電式ニッケル水素電池 NH-10WM (100%充電時)	約12 時間	約13 時間	約14 時間
アルカリ乾電池 LR6(SG) ³⁾	約17 時間	約19 時間	約20 時間
充電式ニッケル水素電池/アルカリ乾電池の併用	約40 時間	約44 時間	約47 時間

¹⁾ パワーセーブ機能ON時の値です。
²⁾ JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です(ミニディスク/リニアのミニディスクを使用)
³⁾ 日本製リニースタナアルカリ乾電池LR6(SG)で測定しています。

電池の消耗を抑える(パワーセーブ機能)

充電の再生ができる。
・100%充電されていない充電式電池を入れても、残量表示がすぐで点灯することがありますが、充電量/充電時間が少なければ、持続時間が短くなりません。
・早起床 / 早起床時や極端に温度が低い場所で使用している時は、残量が多めに、または少なめに表示されることがあります。

電池の持続時間¹⁾(JEITA²⁾)
ヘッドホン使用時

SP	LP2	LP4	
ステレオ ステレオ (通常)	ステレオ ステレオ	ステレオ	
充電式ニッケル水素電池 NH-10WM (100%充電時)	約28 時間	約33 時間	約43 時間
アルカリ乾電池 LR6(SG) ³⁾	約57 時間	約72 時間	約91 時間
充電式ニッケル水素電池	約96 時間	約107 時間	約132 時間
アルカリ乾電池 LR6(SG) ³⁾	約17 時間	約19 時間	約20 時間
充電式ニッケル水素電池/アルカリ乾電池の併用	約40 時間	約44 時間	約47 時間

ミニディスクの取り扱いについて

ACアダプターをスピーカー付き充電ケースにつなぎ、そこに本体のをせると、充電式電池や乾電池なしで使うことができます。
ご注意
動作中は充電することはできません。

電源について

ACアダプターについて(付属のスピーカー付き充電ケース専用)
・この取扱いは、付属のACアダプター/別売のAC/Aアダプター-AC-E30Aをご使用ください。上記以外の製品を使用すると、故障の原因になることがあります。

温度上昇について
充電中および長時間お使いになったときに、本体の温度が上昇することがありますが、故障はありません。

動作音について
本機は省電力の動作方式になっています。そのため、動作中は断続的に動作音がありますが故障ではありません。

分解しないでください
ミニディスクプレヤーに使われているレーザー光が目にあたると危険です。

レンズに触れないでください
レンズが汚れると音飛びが起きたり、再生できなくなったりする場合があります。また、ほこりがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを開けないでください。

極性統一形プラグ
・ACアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
・ACアダプターをご使用時は、以下の点にご注意ください。
― 本機を本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に置かないでください。
― 火災や感電の危険を避けるために、水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。

付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎ、まわりの人の迷惑にならないように気を付けてください。雑音の多いところでは音量を上げてはいただけませんが、ヘッドホンで聞くとはいっても呼びかけられて返事ができるくらいの音量を、目安にしてください。
・付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないときや長時間使用すると、医師からヘッドホンをお客様ご相談センターにご相談ください。

万一故障した場合は、内庫を開けずに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。(ディスクが本体に入っているときは故障した場合は、故障原因の早期解決のため、ディスクを入れたままご相談されることをおすすめします。)

ヘッドホンについて
付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンでは本機の操作はできません。

万一故障した場合は、内庫を開けずに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。(ディスクが本体に入っているときは故障した場合は、故障原因の早期解決のため、ディスクを入れたままご相談されることをおすすめします。)

ヘッドホンについて
付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンでは本機の操作はできません。

表面が汚れたときは

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコンやヘッドホンのコードを強く引っばらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
― 温度が非常に高いところ(60 以上)
- ― 直射日光の当る場所や暖房器具の近く
- ― 窓を閉めきった自動車内(とくに夏夏)
- ― 風呂場など、湿気が多いところ
- ― 磁石、スピーカー、テレビなどの磁気帯びたものの近く
- ― ほこりの多いところ

##